

研究課題名	線維化の進行を伴う気腫合併肺線維症に対する多施設共同後ろ向き研究(AVENGERS-CPFE)
研究責任者	呼吸器内科 坂本慶太
研究機関名	日本赤十字社医療センター呼吸器内科
研究目的と意義	当センターで、CT や気管支鏡検査を用いて気腫合併肺線維症(CPFE)と診断された症例において、血液検査項目や胸部画像、病理標本などについて後ろ向きに検討し、疾患の特徴や新しい分類、有効な治療法などを網羅的に検討し、今後の治療における指針が示せばよいと考えています。
研究期間	2023年8月 ～ 2028年3月31日
研究方法	<p><研究デザイン></p> <p>本研究は後ろ向き研究であり、すでに検査がおこなわれている症例のカルテ閲覧により、疾患の特徴や新しい分類、有効な治療法などを網羅的に検討します。なお、検査時に採取された病理標本は詳細を検討するために外部医療機関へ提供されることがあります。</p> <p><方法></p> <p>これまでに日赤医療センターで CT や気管支鏡検査を用いて気腫合併肺線維症(CPFE)と診断された症例において、血液検査項目や胸部画像、病理標本などについて後ろ向きに検討し、疾患の特徴や新しい分類、有効な治療法などを網羅的に検討します</p> <p>主な評価項目は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床経過 ・身体所見(身長、体重、BMI、SpO₂など) ・血液検査所見(CBC、血液像、CRP、LDH、KL-6、SP-D など) ・動脈血液ガス分析、呼吸機能検査 ・胸部単純 X 線写真、胸部単純 CT ・病理標本：経気管支鏡肺生検、外科的肺生検、病理解剖などの病理検体を評価する。 ・気管支肺胞洗浄検査(細胞数、細胞分画、CD4/8 比など)、気管支肺胞洗浄培養 <p>この方法は後ろ向き観察研究という方法で、新たに患者様への負担はかかりません。個人名を消去し、代わりに番号などを付与して処理を行うことで、誰のデータか分からないようにして、統計解析を行います。その結果は、呼吸器病に関する学会や医学雑誌に公表されることがあります。</p> <p>研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の問い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。また、研究不参加に伴う患者様自身への不利益などは一切ございません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター呼吸器内科</p> <p>〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22</p> <p>担当者：坂本 慶太</p> <p>TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>